

Ⅲ めざす子どもの姿

子どもをとりまく環境及び健康の現状と課題を踏まえて「めざす子どもの姿」を次のとおりとします。

子どもが自らの健康課題を発見し、解決できる能力や資質を身に付けることが重要であり、子どもをとりまく現状を踏まえ、めざす子どもの姿を明確にし、その達成を最終目標とします。

- ・生涯にわたって健康や体力に関心を持ち、自ら進んで健康づくりや体力づくりを実践できる子ども
- ・自分や他者の生命や個性を尊重し合う子ども

Ⅳ 施策体系

1 プランの基本理念・基本目標

このプランにおいては、学校、家庭（地域）、行政が共通して取り組む子どものこころと体の健康づくりのめざす基本理念を次のとおりとします。

元気 笑顔 子どもを育むまち 金沢

上記基本理念のもと、自ら進んで健康づくりと安全な行動選択を実践する子どもを育成するためには、ヘルスプロモーションの考え方を基盤に、学校教育を核にして、家庭（地域）や行政においても子どものこころと体の健康づくりの視点にたった取組が必要となります。

そのためには、子どもの成長と健康づくりを支える学校、家庭（地域）、行政が、それぞれの役割を果たし、子どもの健康づくりのための環境の整備や相互の連携の確保に努めることが大切であり、大人の責務として以下を基本目標とします。

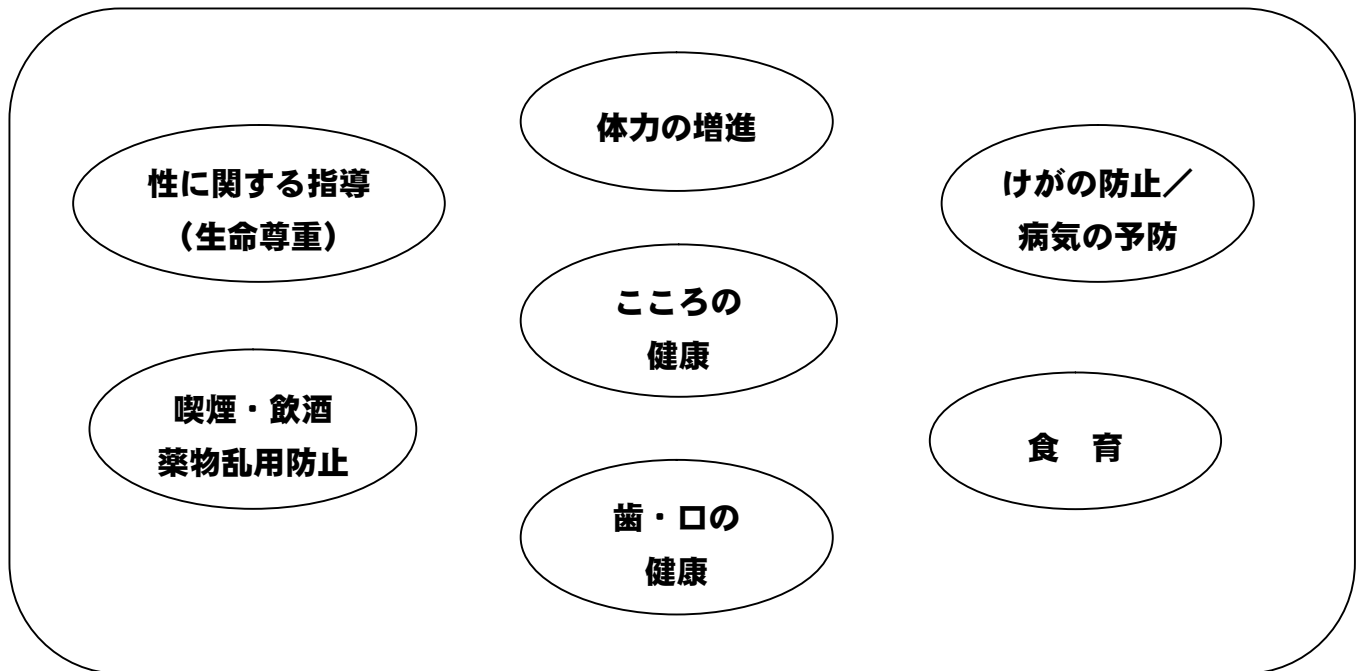
- (1) 健康教育の総合的・体系的な実施
- (2) 子どもの健康づくりを支える大人の意識改革
- (3) 子どもの健康づくりのための環境整備
- (4) 学校、家庭（地域）、行政の連携強化・協働の推進

【施策体系のモデル図】



2 取組の方向性

子どもの健康の現状と課題から、金沢市においては、以下の7つの重点的健康課題を共通理解して、学校・家庭（地域）・行政が連携して取り組みます。



学 校

- 健康教育を各教科の教育課程に位置づけ、教育活動全体で取り組みます。
- 小中9年間を見通した健康教育全体計画を作成し、系統性を踏まえて段階的に指導します。
- 一人一人の体力の向上及び心身の健康の保持増進を促す教育課程を実践します。
- 体育・保健体育科の保健領域・分野の指導の充実を図ります。
小学校では、知識を活用する学習活動を実施し、進んで健康な生活習慣を身に付けます。
中学生では、科学的理解を深め、自ら進んで健康管理に取り組みます。
- 保健主事は、健康教育のマネジメント機能の向上に努めます。
- 7つの重点的健康課題から、学校の実態に応じた優先課題を1つ以上選択し、実践力向上をめざして組織的に取り組みます。
- 各学校の優先課題を明確にして、家庭（地域）と連携しながら取り組みます。
- 健康手帳を積極的に活用し、子どもたちが自ら健康づくりに取り組めるよう支援します。
- 家庭における健康づくりを支援します。
- 児童生徒自らの健康づくりを促す教育環境の整備を行います。
- 学校保健委員会の内容の充実、地域保健委員会などの運営の活性化を図ります。

家庭（地域）

- 家庭を基盤として、子どもの生涯に通じる健康な生活習慣を培います。
- 子どもの心と体の健やかな成長に関心を持ち、望ましい生活リズムが整うよう日々の生活に努めます。
- 子どもとの会話を大切にし、明るく和やかな家庭づくりに努めます。
- 親子のコミュニケーションを深めることにより、子どもの心身の変化を早期に把握します。
- 体力づくりのため、子どもと一緒に運動する機会を増やします。
- 親子で共に身体を使った遊びや運動に親しみ、ルールづくりの大切さや楽しさを培います。
- 大人自らが食生活を見直し、楽しく規則正しい食生活を営みます。
- 子どもが自ら進んで健康行動に取り組み、習慣化していくために、子どもと共に取り組む姿勢を大切にします。
- 健康手帳等を積極的に活用して、子どもと健康について話し合います。
- 学校の行事等に関心を持ち、積極的に参加します。

行政

- 健康教育を推進するための「金沢市健康教育推進プラン2014」の策定をします。
- 自律的な健康づくりを目指すために、「ヘルスプロモーション」の理念をさらに啓発します。
- 保健主事（健康教育のマネジメント）研修の充実・強化を図ります。
- 金沢市における「重点的に取り組む7つの健康課題」を継続して取り組みます。
 - *すべての健康課題について、実践力の育成を強化します。
 - *「こころの健康」「性に関する指導（生命尊重）」について、組織的な取組を強化します。
- 学校の役割、家庭（地域）の役割を生かして連携します。
- 健康教育推進のための施策やモデル事業を実施します。
- 子どもの健康づくりの啓発のために、行動計画・行動指針等を示したリーフレットを作成し、小中学校及び保護者に配布します。
- 体力づくりのための身近で利用しやすい環境づくりに努めます。
- 子どもが自ら健康づくりに取り組みやすいように、健康手帳の充実を図ります。
- 子どもの健康づくりに関する情報や各関係機関の取組や情報を収集・提供します。